

## 第 12 回

# 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会

日 時：令和 6 年 5 月 23 日（木）14:00～

場 所：山口河川国道事務所 第一会議室

## 議 事 次 第

### 1. 開催挨拶

### 2. 出席者紹介

### 3. 議 事

- 1) 規約の改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 1
- 2) 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会について・・・資料 2
- 3) 令和 5 年度佐波川出水振り返り・・・・・・・・・・資料 3
- 4) 令和 5 年度取組と令和 6 年度取組予定・・・・・・・・・・資料 4
- 5) 今後のスケジュール（案）・・・・・・・・・・資料 5
- 6) その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 6

### 4. 閉会挨拶

第12回 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会 出席者名簿

令和6年5月23日

〈構成員又は代理出席者〉

| 機 関              | 構成員<br>(所属・役職、氏名) |       | 代理出席者<br>(所属・役職、氏名) |       |
|------------------|-------------------|-------|---------------------|-------|
| 山口市              | 市長                | 伊藤 和貴 | 副市長                 | 田中 和人 |
| 防府市              | 市長                | 池田 豊  |                     |       |
| 周南市              | 市長                | 藤井 律子 | 副市長                 | 道源 敏治 |
| 山口県              | 土木建築部長            | 大江 真弘 | 防府土木建築事務所長          | 布田 昌司 |
| 山口県              | 総務部理事(危機管理担当)     | 伊田 敏章 |                     |       |
| 気象庁<br>福岡管区气象台   | 下関地方气象台長          | 小島 直美 |                     |       |
| 国土交通省<br>中国地方整備局 | 山口河川国道事務所長        | 田村 桂一 |                     |       |

# 令和6年度出水期に向けて、減災対策の推進に向けた課題や取組状況を共有

- 令和6年度出水期に向けて、「第12回 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会」を開催しました。
- 令和5年度の出水における取組の効果や課題、各機関における令和5年度の取組状況と令和6年度の取組予定を共有し、佐波川流域全体の安心・安全に繋げるため、ハード・ソフト対策を引き続き関係機関で連携して取り組むことを確認しました。

## 【開催概要】

- 日時: 令和6年5月23日(木) 14:00~14:50
- 場所: 山口河川国道事務所 第一会議室
- 議事
  - (1) 規約の改正
  - (2) 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会について
  - (3) 令和5年度佐波川出水振り返り
  - (4) 令和5年度の取組と令和6年度の取組予定
  - (5) 今後のスケジュール(案)
  - (6) その他



協議会の様子

- 出席機関(7機関)  
山口市、防府市、周南市、山口県土木建築部、山口県総務部、下関地方气象台、山口河川国道事務所
- 報道機関(5機関)  
日本放送協会 山口放送局、山口朝日放送(株)、防府日報(株)、(株)中建日報社、(株)みなと山口合同新聞社

## 【山口河川国道事務所長 記者への主なコメント】

- 今回の協議会では、**関係機関と顔の見える関係作り**ができたため非常に有効であった。
- 令和6年度の出水期に向けて、**住民の意識啓発や水防活動にしっかり取り組む**とともに、住民の皆様には、**防災情報を適切に入手し、自ら避難行動に移していただきたい。**



## 【令和5年度佐波川出水振り返り(令和5年6月30日からの大雨による出水)】

- 令和5年6月30日から7月1日にかけて、山口県においては「線状降水帯」が発生し、佐波川流域では堀雨量観測所で**平成21年7月豪雨と同程度の雨量**を観測、漆尾水位観測所では**最高水位が観測史上2位を記録**。
- 各機関における出水の振り返り結果より、令和5年6月30日からの大雨では**取組効果により被害が軽減**できた一方で、**取組に関する課題**もあることを確認。
- 課題解決に向け、**右表の取組をより一層推進**。

|                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| ① <b>迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>さらなる治水安全度向上につながる整備</li> <li>カメラ画像から災害情報を確実に取得するための整備</li> <li>内水ハザードマップを作成(令和6年度は内水浸水想定区域図を作成(防府市))</li> <li>マイタイムライン作成、出前講座等による住民・事業者への防災意識向上のための取組強化</li> </ul> |
| ② <b>地域別の氾濫特性に応じた効果的な水防活動</b>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>洪水予報に関する技術力の向上・維持</li> <li>カメラ画像情報を活用した人的配置の迅速化</li> <li>防災情報提供に向けたの伝達系統の見直し</li> <li>水防資機材の相互支援方法の確立</li> </ul>  |

## 【令和5年度の取組と令和6年度の取組予定】

各委員より、令和5年度の取組と令和6年度の取組予定を説明。



山口市副市長

- 令和5年度は、**住民自らの確実な避難の促進**を目的として、**避難行動要支援者システムの更新作業**を実施した。
- また、**水防活動を迅速**に行うために、**住民と共同で危険箇所の点検**を実施した。



防府市長

- 令和5年度は関東大震災から100年の節目であり、**まるごとまちごとハザードの設置**や過去の災害に関する**展示等、防災に特に力を入れた**。
- 令和6年度は、**子ども防災士の養成**や**防災広場の事業**に着手予定である。



周南市副市長

- 令和5年度は、**洪水や土砂災害のリスクが高い施設の移転の検討**や、「しゅうなん防災」で**マイ・タイムライン**を普及し、**住民の避難行動促進**に取り組んだ。
- 令和6年度は、**図上訓練及び関係機関との連携強化、防災DX**を推進する。



山口県総務部理事(危機管理担当)

- 自主防災アドバイザーの養成研修**や**防災教育**により、**防災知識の普及啓発**や**地域防災力の向上**を図っている。
- 令和6年度は、**自然災害の恐ろしさ**を体験できる**VRゴーグル**を活用し、**防災教育**を推進する予定である。



下関地方気象台長

- 線状降水帯に関する情報の改善**に複数年かけて取り組んでいる。
- 令和6年度は、**線状降水帯に関する情報を府県単位で発表**できるように5月28日に運用変更予定である。



山口河川国道事務所長

- 令和5年度は、**下流域の支川合流部**における**築堤工事等のハード対策**、**合同巡視**や**防災教育等のソフト対策**に取り組んだ。
- 令和6年度も、**関係機関と連携しながらハード・ソフト対策を推進**していく。

# 第12回 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会

## 議事概要

### 1. 開催日時・開催場所

日時：令和6年5月23日（木） 14:00～14:50

場所：山口河川国道事務所 第一会議室

### 2. 出席者

「出席者名簿」のとおり

### 3. 議事

- (1) 規約の改正
- (2) 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会について
- (3) 令和5年度佐波川出水振り返り
- (4) 令和5年度の取組と令和6年度の取組予定
- (5) 今後のスケジュール（案）
- (6) その他

### 4. 議事概要

- ・規約の改正について事務局から説明し、各委員より承認をいただいた。

### ■委員からの意見等

#### (山口市副市長)

- ・令和5年度は、住民自らの確実な避難の促進を目的として、避難行動要支援者システムの更新作業を行った。市内全域で本格的な運用体制を整えたため、これまで以上に地域の防災活動が活発化すると期待している。
- ・防府市、山口河川国道事務所と協働し、洪水に対してリスクの高い住民との協働点検を出水期前に実施した。実際に危険箇所を関係機関で確認することで、迅速な水防活動に向けて備えることができた。

#### (防府市長)

- ・令和5年は関東大震災から100年の節目の事業として、防災に力を入れて取り組んだ。

- ・青少年科学館ソラールにおいて、「夏休みわくわく防災体験ツアー」を開催した。山口河川国道事務所にご協力いただき、ドローンで撮影した映像も展示し、様々な角度から住民の防災意識を高めることができた。
- ・防災教育の一環として、学校の想定浸水深を表示した「まるごとまちごとハザードマップ」を作成し、各学校へ設置した。
- ・令和6年度は、子どもたちが災害から命を守る力を身に着けるため、子ども防災士の養成に着手する予定である。
- ・緊急告知防災ラジオを75歳以上の方に無償配布しており、さらに今年度から土砂災害警戒区域及び津波災害警戒区域内の7000世帯の住民にも無償で貸与する。
- ・佐波川右岸において、佐波川右岸において、広域的な災害対応の拠点となる防災広場の整備事業に着手し、概ね2年間で完成を予定している。

#### (周南市副市長)

- ・令和5年度は、洪水や土砂災害のリスクが高い和田地区において、洪水浸水想定区域内及び土砂災害警戒区域内にある公共施設の移転を検討した。
- ・ウェブ版ハザードマップを防災教育で活用し、子供たち一人一人が実際に水害リスクを確認することで、より有効な防災教育を行うことができた。
- ・周南市防災ガイドブック「しゅうなん防災」を更新し、各戸配布した。住民が避難行動について日頃から考え、自ら命を守る行動を取っていただきたいという思いで、マイ・タイムラインのページを追加した。
- ・令和6年度は、地域防災マネージャーを中心に、図上訓練及び関係機関との連携強化により、災害対策を充実させる予定である。
- ・防災DXの一環として、災害対応用ドローンを導入した。災害時における被災状況等の確認に活用することで、迅速な災害対応に繋げていきたい。

#### (山口県総務部理事（防災危機管理担当）)

- ・自主防災アドバイザーの養成研修を行い、防災知識の普及啓発や地域防災力の向上を図っている。
- ・各市の皆様からも話があったが、教育機関と連携した防災学習に山口県としても取り組んでいる。
- ・令和6年度は、自然災害の恐ろしさを体験できるVRゴーグルを購入したため、防災教育でも活用を予定している。

**(下関地方気象台長)**

- ・線状降水帯に関する情報の改善に複数年かけて取り組んでいる。
- ・令和5年度は、それまで線状降水帯の発生情報を実況で発表していたが、直前予測を導入して30分前倒しで発表できるように改善した。
- ・令和6年度は、5月28日からこれまで九州北部地方の6県を対象に発表していたが、山口県などの府県単位で発表できるように運用を変更する。より精度が高く、使いやすい情報になったと考えている。

**(山口河川国道事務所長)**

- ・令和5年度は、主なハード整備として、下流域の支川合流部において築堤工事を実施した。
- ・ソフト対策では、関係機関との連携強化を目的として、水防団や住民との合同巡視を行った。
- ・防府市を中心に防災士会と連携し、小学校を対象に防災教育を実施した。
- ・令和6年度も引き続き、ハード・ソフト対策を関係機関の皆様と連携しながら進めていきたい。

以上

# 規約の改正

# 規約の改正内容

## ■ 「別表2」の幹事名について、山口市の組織改編に伴い修正。

### 改正前

#### 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会 規約

##### (名 称)

第1条 本会は、水防法（昭和24年法律第193号）第15条の9の規定に基づき組織する大規模氾濫減災対策協議会として設置し、「佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会」（以下「協議会」という。）と称する。

##### (目 的)

第2条 協議会は、「施設では防ぎ切れない大洪水は発生するもの」へと意識を変革し、社会全体で洪水氾濫に備える「水防災意識社会」を再構築するため、隣接する市や県、国等が連携して、佐波川水系における局所的な集中豪雨や堤防決壊等による大規模な浸水被害に備え、減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的かつ計画的に推進するための協議・情報共有を行う事を目的とする。

##### (協議会の構成)

第3条 協議会は、別表1に掲げる委員をもって構成する。  
2 協議会は、第1項によるもののほか、必要に応じて委員以外の者の出席を要請し、意見を求めることができる。

##### (幹事会)

第4条 協議会の円滑な運営を行うため、幹事会を設ける。  
2 幹事会は別表2に掲げる幹事をもって構成する。ただし、必要に応じて幹事を追加することができる。  
3 幹事会は、第2項によるもののほか、必要に応じて幹事以外の者の出席を要請し、意見を求めることができる。

##### (事務局)

第5条 協議会及び幹事会の事務処理を行うため事務局を設ける。  
2 事務局は国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所河川管理課に置く。

##### (協議会の実施事項)

第6条 協議会及び幹事会は第2条の目的を遂行するため、次に掲げる会務を行う。  
(1) 現状の水害リスク情報や取組状況の共有  
(2) 円滑かつ迅速な避難のための取組、的確な水防活動のための取組、氾濫水の排水施設運用等に関する取組に対して各構成員が取り組む事項を「地域の取組方針」として作成する。  
(3) 「地域の取組方針」のフォローアップ  
(4) その他、大規模氾濫に対する減災対策に必要な事項

### 改正後

#### 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会 規約

##### (名 称)

第1条 本会は、水防法（昭和24年法律第193号）第15条の9の規定に基づき組織する大規模氾濫減災対策協議会として設置し、「佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会」（以下「協議会」という。）と称する。

##### (目 的)

第2条 協議会は、「施設では防ぎ切れない大洪水は発生するもの」へと意識を変革し、社会全体で洪水氾濫に備える「水防災意識社会」を再構築するため、隣接する市や県、国等が連携して、佐波川水系における局所的な集中豪雨や堤防決壊等による大規模な浸水被害に備え、減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的かつ計画的に推進するための協議・情報共有を行う事を目的とする。

##### (協議会の構成)

第3条 協議会は、別表1に掲げる委員をもって構成する。  
2 協議会は、第1項によるもののほか、必要に応じて委員以外の者の出席を要請し、意見を求めることができる。

##### (幹事会)

第4条 協議会の円滑な運営を行うため、幹事会を設ける。  
2 幹事会は別表2に掲げる幹事をもって構成する。ただし、必要に応じて幹事を追加することができる。  
3 幹事会は、第2項によるもののほか、必要に応じて幹事以外の者の出席を要請し、意見を求めることができる。

##### (事務局)

第5条 協議会及び幹事会の事務処理を行うため事務局を設ける。  
2 事務局は国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所河川管理課に置く。

##### (協議会の実施事項)

第6条 協議会及び幹事会は第2条の目的を遂行するため、次に掲げる会務を行う。  
(1) 現状の水害リスク情報や取組状況の共有  
(2) 円滑かつ迅速な避難のための取組、的確な水防活動のための取組、氾濫水の排水施設運用等に関する取組に対して各構成員が取り組む事項を「地域の取組方針」として作成する。  
(3) 「地域の取組方針」のフォローアップ  
(4) その他、大規模氾濫に対する減災対策に必要な事項

# 規約の改正内容

## ■ 「別表2」の幹事名について、山口市の組織改編に伴い修正。

### 改正前

#### (会議の公開)

第7条 協議会は、原則として報道機関を通じて公開とする。ただし、審議内容によっては、協議会に諮り、非公開とすることができる。

- 2 幹事会は、原則非公開とし、幹事会の結果を協議会へ報告することにより公開と見なす。

#### (協議会資料等の公表)

第8条 協議会に提出された資料等については、速やかに公表するものとする。ただし、個人情報等で公表することが適切でない資料等については、協議会の了解を得て公表しないものとする。

- 2 協議会の議事については、事務局が議事概要を作成し、出席した委員の確認を得た後、公表するものとする。

#### (規約の改正)

第9条 本規約の改正は、協議会の決議を得なければならない。

#### (附 則)

本規約は、平成28年 6月28日から施行する。

一部改正、平成28年10月19日

一部改正、平成30年 3月19日

一部改正、令和 2年 2月13日

一部改正、令和 3年 1月15日

一部改正、令和 5年 7月25日

### 改正後

#### (会議の公開)

第7条 協議会は、原則として報道機関を通じて公開とする。ただし、審議内容によっては、協議会に諮り、非公開とすることができる。

- 2 幹事会は、原則非公開とし、幹事会の結果を協議会へ報告することにより公開と見なす。

#### (協議会資料等の公表)

第8条 協議会に提出された資料等については、速やかに公表するものとする。ただし、個人情報等で公表することが適切でない資料等については、協議会の了解を得て公表しないものとする。

- 2 協議会の議事については、事務局が議事概要を作成し、出席した委員の確認を得た後、公表するものとする。

#### (規約の改正)

第9条 本規約の改正は、協議会の決議を得なければならない。

#### (附 則)

本規約は、平成28年 6月28日から施行する。

一部改正、平成28年10月19日

一部改正、平成30年 3月19日

一部改正、令和 2年 2月13日

一部改正、令和 3年 1月15日

一部改正、令和 5年 7月25日

一部改正、令和 6年 5月23日

# 規約の改正内容

■ 「別表2」の幹事名について、山口市の組織改編に伴い修正。

| 改正前  | 改正後  |
|--|--|
| <p style="text-align: right;">別表 1</p> <p style="text-align: center;">佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会 委員</p> <p>(委 員) 山口市長<br/>防府市長<br/>周南市長<br/>山口県 土木建築部長<br/>山口県 総務部理事 (危機管理担当)<br/>気象庁 福岡管区気象台 下関地方気象台長<br/>国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所長</p> | <p style="text-align: right;">別表 1</p> <p style="text-align: center;">佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会 委員</p> <p>(委 員) 山口市長<br/>防府市長<br/>周南市長<br/>山口県 土木建築部長<br/>山口県 総務部理事 (危機管理担当)<br/>気象庁 福岡管区気象台 下関地方気象台長<br/>国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所長</p> |

# 規約の改正内容

■ 「別表2」の幹事名について、山口市の組織改編に伴い修正。

| 改正前  | 改正後  |
|--|--|
| <p>別表 2</p> <p>佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会 幹事</p> <p>(幹事) 山口市 総務部 防災危機管理課長<br/>           山口市 都市整備部 道路河川管理課長<br/>           山口市 徳地総合支所 土木課長<br/>           防府市 総務部 防災危機管理課長<br/>           防府市 土木都市建設部 河川港湾課長<br/>           周南市 総務部 防災危機管理課長<br/>           周南市 建設部 河川港湾課長<br/>           山口県 土木建築部 河川課長<br/>           山口県 総務部 防災危機管理課長<br/>           気象庁 福岡管区气象台 下関地方气象台 防災管理官<br/>           国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所 副所長(河川)<br/>           国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所 副所長(道路)</p> | <p>別表 2</p> <p>佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会 幹事</p> <p>(幹事) 山口市 総務部 防災危機管理課長<br/>           山口市 都市整備部 河川治水課長<br/>           山口市 徳地総合支所 土木課長<br/>           防府市 総務部 防災危機管理課長<br/>           防府市 土木都市建設部 河川港湾課長<br/>           周南市 総務部 防災危機管理課長<br/>           周南市 建設部 河川港湾課長<br/>           山口県 土木建築部 河川課長<br/>           山口県 総務部 防災危機管理課長<br/>           気象庁 福岡管区气象台 下関地方气象台 防災管理官<br/>           国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所 副所長(河川)<br/>           国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所 副所長(道路)</p> |

# 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会について

# 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会の概要

- 平成27年9月関東・東北豪雨を踏まえ、新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」として、全ての直轄河川とその沿川市町村において、令和2年度を目途に水防災意識社会を再構築する取組を行うこととなりました。
- 佐波川水系では、山口市、防府市、山口県、下関地方気象台、国土交通省(山口河川国道事務所)で構成する「佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会」を平成28年6月に設立し、「佐波川水系の減災に係る取組方針」を策定し、減災のための目標(取組期間:平成28年度から令和2年度までの5年間)を共有して、ハード・ソフト対策を一体的、計画的に推進してきました。
- 5ヶ年目の令和2年度には周南市が新たに参画し「佐波川水系の減災に係る取組方針」の改定を行いました。

## 5年間で達成すべき目標

氾濫水が貯留する山間部や、氾濫水が広範囲に広がる平野部の氾濫特性を踏まえ、発生しうる大規模水害に対し、「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す。

## 目標達成に向けた3本の柱

目標の達成に向け、洪水を河川内で安全に流すハード対策に加え、佐波川において以下の取組を実施する。

1. 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
2. 地域別の氾濫特性に応じた効果的な水防活動
3. 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策

## これまでの主な取組

- 想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域を構成機関が共有し、避難情報等の判断基準・対象エリアの見直しを含む広域避難の検討や避難路の確保・通行規制区間の想定など、早期の住民の避難行動を可能にするため、関係機関において連携したタイムラインを更新。
- 迅速・確実な水防活動が行えるよう市庁舎等の浸水に備えた業務継続計画の策定や構成機関による情報の共有を推進。
- 社会経済活動の早期再開、交通網途絶の影響の最小化を図るため、氾濫水位を早期に低下させ、速やかに氾濫水を排水するための排水計画を作成。

# 第11回 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会の概要

- 日時 令和5年7月25日(火) 10:00～11:00
- 場所 山口河川国道事務所 第一会議室
- 出席者 山口市、防府市、周南市、山口県、下関地方気象台、山口河川国道事務所

## ■ 議事内容

1. 規約の改正
2. 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会について
3. 令和4年度佐波川出水状況
4. 令和4年度の取組
5. 令和5年6月30日からの大雨による出水状況
6. 令和5年度の取組
7. 今後のスケジュール



開催状況

## ■ 議事概要

- ✓ 「佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会の規約」について改定案の審議を諮り、協議会委員の承認を頂いた。
- ✓ 各機関が実施した「佐波川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の令和4年度の進捗状況及び令和5年度の実施予定について報告し、協議会委員の賛同を頂いた。
- ✓ 「令和5年6月30日からの大雨による出水状況」について報告し、状況を踏まえた今後の取組(振返と取組の見直し)ならびに今後のスケジュールについて、協議会委員の賛同を頂いた。

# 佐波川水系大規模氾濫に関する減災対策協議会(幹事会)の概要

- 日時 令和6年2月16日(金) 10:00～11:30
- 場所 山口河川国道事務所 第一会議室
- 出席者 山口市、防府市、周南市、山口県、下関地方気象台、山口河川国道事務所

## ■ 議事内容

1. 規約の確認
2. 前回協議会(第11回)における議事概要
3. 令和5年6月30日からの大雨による出水における課題
4. 佐波川水系の減災に係る取組状況
  - ① 令和5年度の実施
  - ② 令和5年度の実施状況の共有
5. 令和6年度の実施(案)の確認
6. 第12回減災対策協議会 次第(案)



開催状況

## ■ 議事概要

- ✓ 組織改編にともなう規約改正の有無、前回協議会の議事概要、令和5年度の実施状況について共有した。
- ✓ 各機関における令和5年6月30日からの大雨による出水における取組の効果と課題を共有し、令和7年度の「内水ハザードマップ作成」に向け、「内水浸水想定区域図の作成」を防府市の令和6年度の実施(案)に新たに追加することとなった。
- ✓ 次回の協議会に向けた今後の予定について、協議会委員の賛同を頂いた。

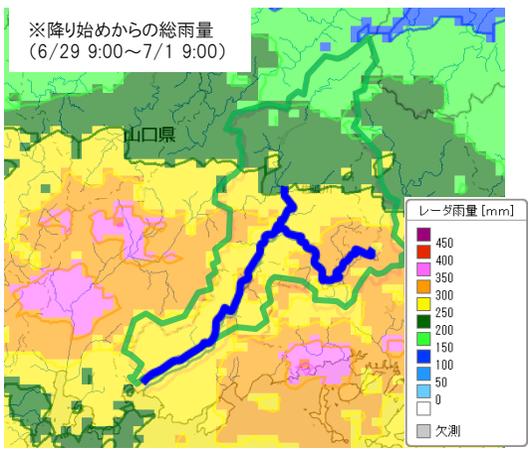
## 令和5年度佐波川出水振り返り

# ① 気象概要及び佐波川の状況 令和5年6月30日～7月1日出水(梅雨前線)の状況

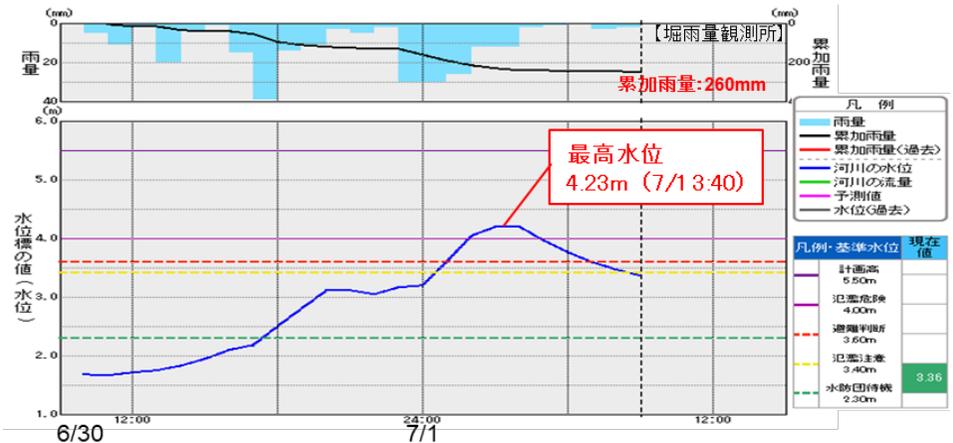
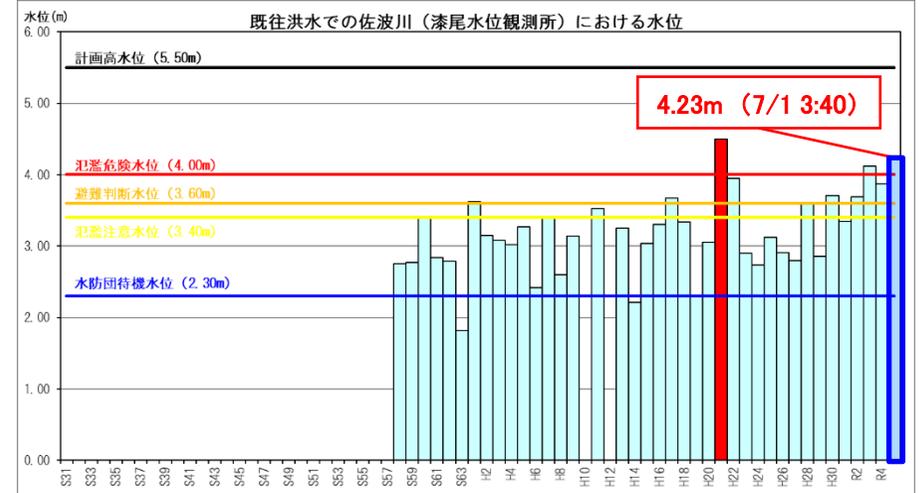
- 令和5年6月30日から7月1日にかけて、梅雨前線に向かい南から暖かく湿った空気が流れ込み、九州北部から山口県では、前線の活動が活発化しました。1日未明には山口県において「線状降水帯」が発生しました。
- 佐波川流域では、令和5年6月30日未明から2日未明にかけて大雨となり、堀雨量観測所では2日雨量が260mmと、平成21年7月豪雨の雨量を超過する記録的な雨量を観測しました。
- 佐波川水系佐波川漆尾地点において、氾濫危険水位(4.00m)を超過し、最高水位4.23mを記録しました。



▲観測所位置図



▲累加雨量図(レーダ雨量) 【国土交通省作成】



▲佐波川における雨量・水位観測状況

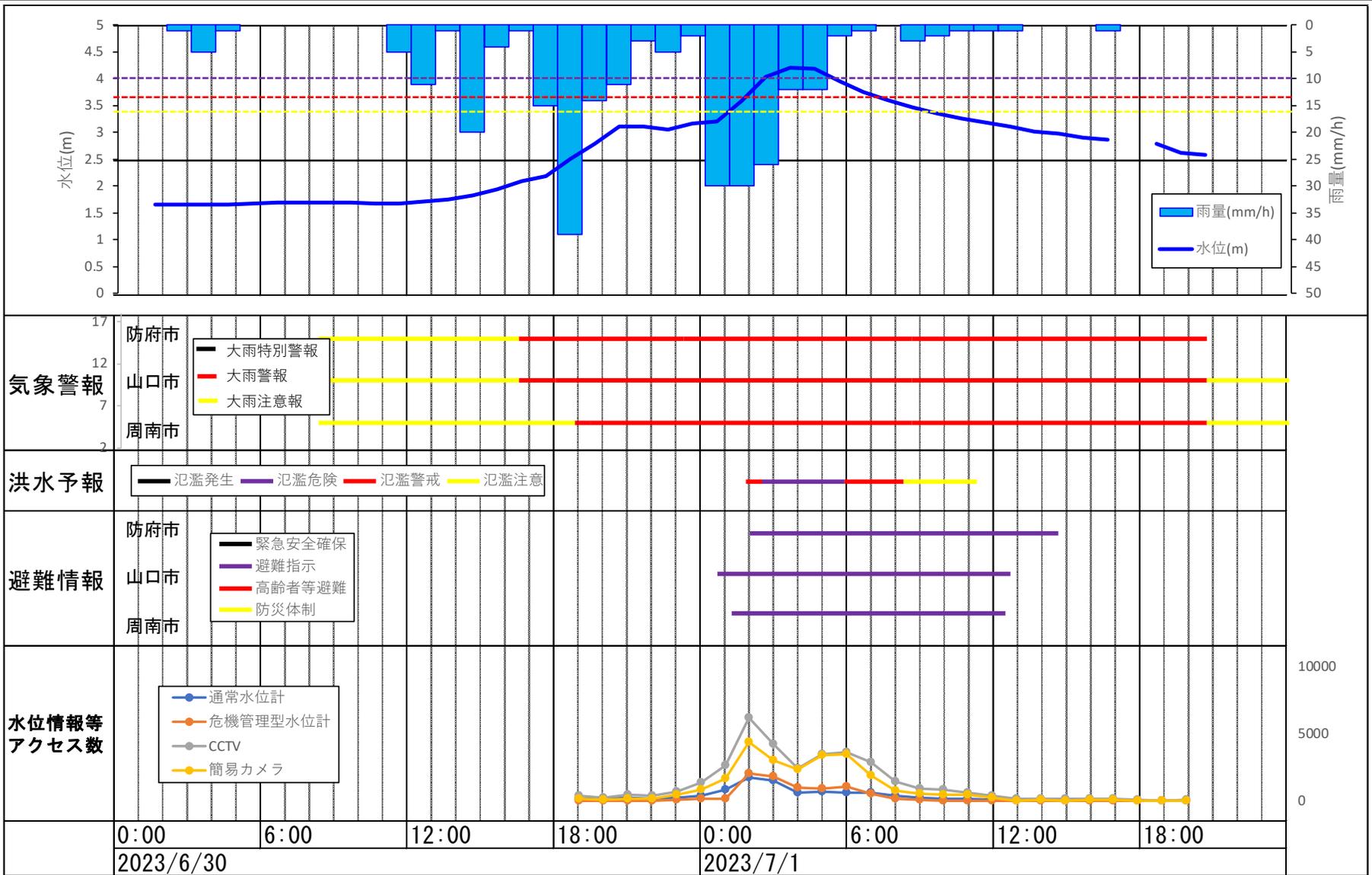
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。



▲CCTV画像(漆尾水位観測所付近)

# ②情報発信の状況 令和5年6月30日～7月1日出水(梅雨前線)の状況

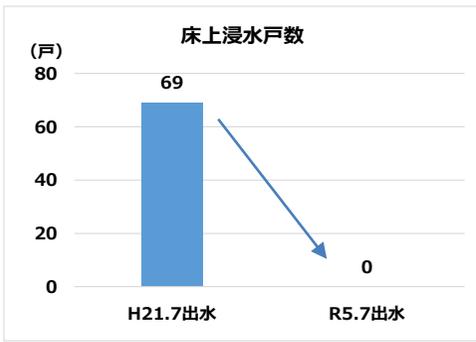
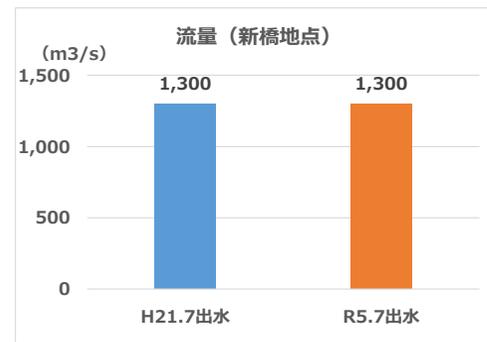
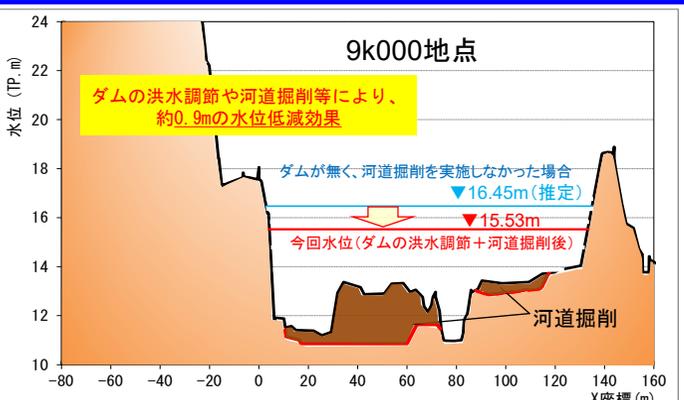
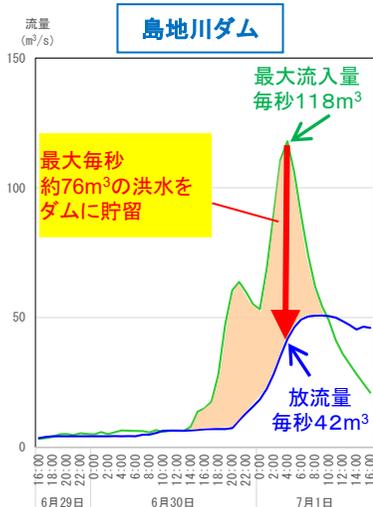
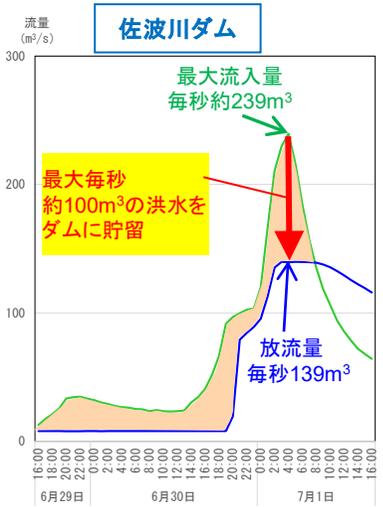
- 大雨警報及び佐波川氾濫危険情報が発表され、防府市、山口市、周南市では避難指示が発令されました。
- 洪水予報が発表された7月1日未明において、水位計や河川カメラ等の防災情報へのアクセス数も急増しました。



※避難情報は土砂災害によるものを含む

# ③ダムの洪水調節や河川改修による治水効果 令和5年6月30日～7月1日出水(梅雨前線)の状況

- 佐波川流域では、「防災・減災・国土強靱化のための3ヶ年緊急対策」で河道掘削を実施してきたこと、島地川ダム(国)及び佐波川ダム(山口県)による洪水調節を実施したことにより、9k000(防府市上右田地先)付近において約0.9mの水位低減効果を発揮しました。また、「防災・減災、国土強靱化のための5ヶ年加速化対策」も活用し、2k800(防府市佐野地先)付近において、支川甲久保川との合流点付近の堤防及び樋門の整備を実施したことから、浸水被害を防止しました。
- 今回の出水では、平成21年7月出水と同規模の流量(速報値)でありましたが、これまでの治水事業および砂防事業により浸水被害を大幅に軽減しました。



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

# ④佐波川の被害状況等 令和5年6月30日～7月1日出水(梅雨前線)の状況

■ 佐波川流域では、霞堤2箇所において浸水被害が確認されました。



佐波川左岸22k400付近 (山口市徳地伊賀地)  
霞堤箇所の農地浸水 約0.4ha  
⇒解消



佐波川水系佐波川12.690L  
山口県防府市真尾 真尾  
佐波川左岸12k690睦美橋付近  
(7月1日3時頃)



佐波川左岸24k800漆尾水位観測所  
ピーク水位付近 (7月1日4時頃)



佐波川左岸15k600付近 (防府市和字)  
霞堤箇所の農地浸水 約0.5ha  
⇒解消

●...溢水箇所  
●...CCTV画像

※ 数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

# 令和5年度佐波川出水振り返り

令和5年6月30日からの大雨による出水を踏まえ、各機関の現在の取組状況(取組による効果・課題)のとりまとめを実施しました。

## 【効果】

|                            |                                     |   |
|----------------------------|-------------------------------------|---|
| ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 | <p>■ 洪水氾濫を未然に防ぐ対策(ハード整備)</p>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>今回の出水は平成21年7月出水と同規模の流量(速報値)だったが、河道掘削や支川合流部の整備等により外水氾濫の防止、被害軽減をすることができた。</li> </ul>   |
|                            | <p>■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備(ハード整備)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>早期注意情報等の気象情報発信により早い段階からの警戒呼び掛けを行った。</li> <li>氾濫危険水位超過時に緊急速報メールを送信した。</li> <li>避難所整備により、自主避難者の受け入れを行った。</li> </ul>  |
|                            | <p>■ 情報伝達、避難等に関する取組</p>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>ハザードマップ等の活用による災害の備えを実施している住民が増加した。</li> <li>タイムラインを活用してタイムラインレベルの周知～避難情報発令を実施できた。</li> <li>防災カメラ等を活用した災害対応を実施した。</li> <li>防災カメラ情報(Pull型情報)へ一般住民が多数アクセスした。</li> </ul> |
|                            | <p>■ 防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発</p>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>出前講座等を通じて住民の防災意識が向上したことにより避難者数が増加した。</li> <li>川の防災情報により常時簡易型監視カメラの画像を提供した。</li> </ul>  |
| ② 地域別の氾濫特性に応じた効果的な水防活動     | <p>■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化</p>          | <ul style="list-style-type: none"> <li>水防資機材情報の共有が図れており、水防資機材の情報共有により十分な水防体制を取ることができた。</li> <li>河川の水位上昇に合わせて洪水予報を実施した。</li> </ul>   |

# 令和5年度佐波川出水振り返り

## 【課題】

|                                  |   |   |
|----------------------------------|---|---|
|                                  | <p>■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備<br/>(ハード整備)</p> | <p>・線状降水帯の予測の精度向上や対象地域の絞り込み</p>   |
| <p>①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組</p> | <p>■情報伝達、避難等に関する取組</p>                  | <p>・内水ハザードマップの作成ができていない。<br/>・簡易型河川カメラや防災監視カメラの画像から状況把握、共有し、人員対応を行うまでの迅速化が必要である。</p>  |
|                                  | <p>■防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発</p>             | <p>・高リスク区間であっても、地域や環境によって住民の危機意識に差がみられる。</p>  |
| <p>②地域別の氾濫特性に応じた効果的な水防活動</p>     | <p>■水防活動の効率化及び水防体制の強化</p>               | <p>・水位予測に合わせて、迅速な洪水予報作業が可能となるよう技術力の向上・維持に努める。<br/>・水位予測に柔軟に対応出来るよう継続的に訓練を実施し洪水予報への習熟を深める。<br/>・防災情報の伝達に時間を要し、災害対応の行動の迅速化が必要。<br/>・水防資機材の相互支援情報については、支援の種類、支援先、支援方法など不明。</p> |

# 令和5年度佐波川出水振り返り

- 令和5年6月30日からの大雨による出水では、取組の効果により被害が軽減できた一方で、課題も確認されました。
- 以下の対応方針のもと、課題解決にむけいっそう励む必要があります。

## 【対応方針】

|                            |                              |   |
|----------------------------|------------------------------|---|
| ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 | ■ 洪水氾濫を未然に防ぐ対策(ハード整備)        | ● さらなる治水安全度向上につながる整備  |
|                            | ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備(ハード整備) | ● カメラ画像から災害情報を確実に取得するための整備  |
|                            | ■ 情報伝達、避難等に関する取組             | ● 内水ハザードマップを作成<br>(令和6年度は内水浸水想定区域図を作成(防府市))   |
|                            | ■ 防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発        | ● マイタイムライン作成、出前講座等による住民・事業者への防災意識向上のための取組強化   |
| ② 地域別の氾濫特性に応じた効果的な水防活動     | ■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化          | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 洪水予報に関する技術力の向上・維持</li> <li>● カメラ画像情報を活用した人的配置の迅速化</li> <li>● 防災情報提供に向けたの伝達系統の見直し</li> <li>● 水防資機材の相互支援方法の確立</li> </ul> |

## 令和5年度の取組と令和6年度の取組予定

# 令和5年度までの取組状況

■ これまで(H28～R5年度)の取組状況は以下の通り。

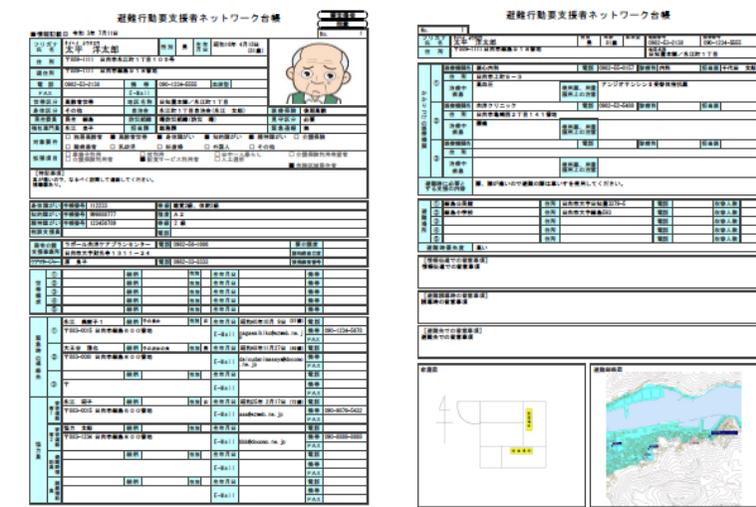
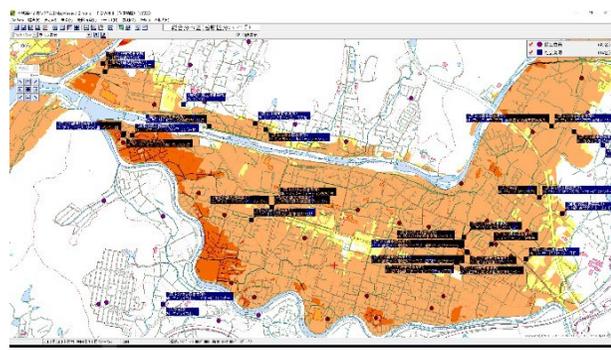
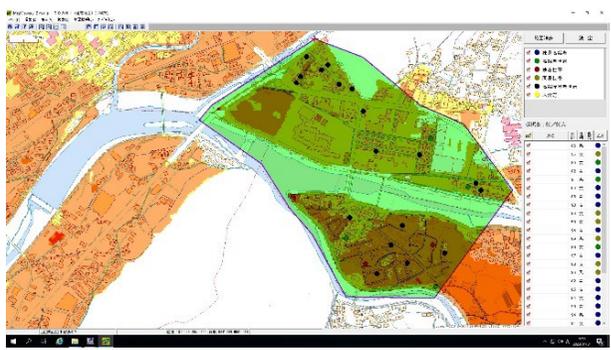
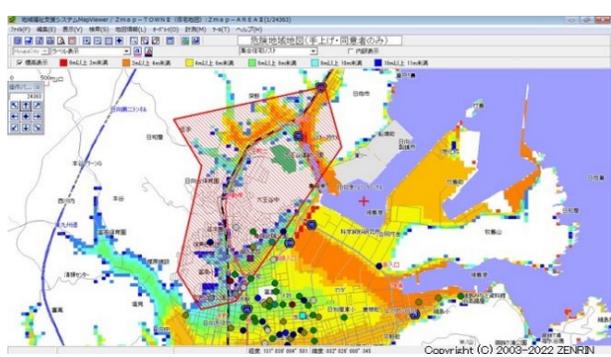
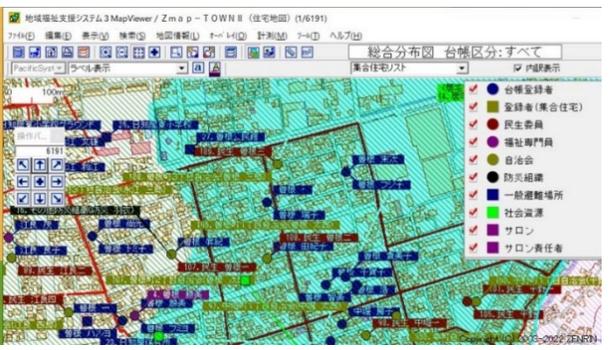
| 取組項目  | 開始時期または<br>目標時期 | 山口市 | 防府市 | 周南市 | 山口県 | 下関地方気象台 | 中国地方整備局 |
|---|-----------------|-----|-----|-----|-----|---------|---------|
| ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組                      |                 |     |     |     |     |         |         |
| ■ 洪水氾濫を未然に防ぐ対策（ハード整備）                           |                 |     |     |     |     |         |         |
| 1 堤防整備、河道掘削及び漏水対策                               | 継続実施            |     |     |     |     |         | ●       |
| ■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備（ハード整備）                    |                 |     |     |     |     |         |         |
| 4 大雨警報（浸水害）・注意報、洪水警報・注意報の精度向上                   | 継続実施            |     |     |     |     | ●       |         |
| 6 スマートフォン等によるプッシュ型の洪水情報発信                       | 継続実施            |     |     |     |     |         | ●       |
| ■ 情報伝達、避難等に関する取組                                |                 |     |     |     |     |         |         |
| 12 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知       | 継続実施            | ●   | ●   | ●   |     |         |         |
| 13 訓練や防災教育等への洪水ハザードマップの活用                       | 継続実施            | ●   | ●   | ●   | ●   | ●       | ●       |
| 16 洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設への水位情報の提供等の検討・実施           | 継続実施            | ●   | ●   | ●   |     |         |         |
| 17 洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設による避難確保計画作成及び避難訓練に向けた支援の実施 | 継続実施            | ●   | ●   | ●   | ●   |         | ○       |
| 18 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく広域避難の検討             | 継続実施            | ○   | ○   | ○   | ○   |         |         |
| 21 タイムラインの確実かつ効果的な運用（訓練、見直しの実施）                 | 継続実施            | ●   | ●   | ●   | ●   | ●       | ●       |
| 22 簡易型河川監視カメラや防災監視カメラ等を活用した避難に結びつく情報発信          | 継続実施            | ●   | ●   | ●   |     |         |         |
| 23 洪水時の専門家（河川管理者等）による解説等、地域メディアとの連携による災害情報共有の実施 | 継続実施            |     |     |     |     | ●       | ●       |
| ■ 防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発                           |                 |     |     |     |     |         |         |
| 24 教育機関と連携した防災学習の実施                             | 継続実施            | ●   | ●   | ●   | ●   | ●       | ●       |
| 25 防災シンポジウム等の開催及び出前講座等による講習会の実施                 | 継続実施            | ●   | ●   | ●   | ●   | ●       | ●       |
| 26 「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報活動の推進                     | 継続実施            |     |     |     | ●   |         | ●       |
| 27 自主防災アドバイザーの養成                                | 継続実施            |     |     |     | ●   |         |         |
| 28 洪水に対してリスクの高い区間の住民との共同点検                      | 継続実施            | ●   | ●   |     |     |         | ●       |
| 29 ダムの効果やダム操作について住民の理解を深めるための説明会の実施             | 継続実施            |     |     |     | ●   |         | ●       |
| 30 小中学校における避難確保計画作成及び避難訓練に向けた支援の実施              | 継続実施            | ○   | ●   | ●   | ●   |         | ○       |
| 31 危機管理型水位計や簡易型河川監視カメラ等の周知促進（SNS、メディア連携等）       | 継続実施            |     |     |     |     |         | ●       |
| 32 住民自らが確実に避難できる取組（マイ・タイムラインや避難カード等）の促進         | 継続実施            | ●   | ●   | ●   | ●   |         | ●       |
| ② 地域別の氾濫特性に応じた効果的な水防活動                          |                 |     |     |     |     |         |         |
| ■ 水防活動の効率化及び水防体制の強化                             |                 |     |     |     |     |         |         |
| 33 CCTV等によるわかりやすい情報の発信及び活用                      | 継続実施            | ●   | ●   | ●   |     |         | ●       |
| 34 Lアラートの活用による多様なメディアを通じた迅速・確実な防災情報の伝達          | 継続実施            | ●   | ●   | ●   | ●   |         |         |
| 35 迅速な洪水予報を行うための訓練の実施                           | 継続実施            |     |     |     |     | ●       | ●       |
| 37 水防資機材の情報共有及び相互支援方法の確認                        | 継続実施            | ●   | ●   | ●   | ●   |         | ●       |
| ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策                      |                 |     |     |     |     |         |         |
| ■ 排水活動及び施設運用に関する取組                              |                 |     |     |     |     |         |         |
| 40 排水施設の情報共有、大規模な浸水を想定した排水計画に基づく訓練の実施           | 継続実施            | ●   | ●   |     | ○   |         | ○       |
| 41 排水ポンプ車を用いた排水訓練の実施                            | 継続実施            |     |     |     |     |         | ●       |

●：令和5年度末までに実施された取組、●：令和5年度に新たに実施された取組、○：令和5年度末時点で実施されていない取組

# 防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発に関する取組【山口市】

| 取組項目                                 | 開始・目標時期 | 取組機関 | 現状(R6.3末時点) | 具体的な取り組み内容        |
|--------------------------------------|---------|------|-------------|-------------------|
| 住民自らが確実に避難できる取組(マイ・タイムラインや避難カード等)の促進 | 継続実施    | 山口市  | 実施中         | 避難行動要支援者システムの更新作業 |

令和4年度に導入した避難行動要支援者システムの運用を市内全域に広げ、システムを活用した避難行動要支援者名簿及び個別避難計画(避難マイプラン)の作成・管理が可能な体制が整った。



※サンプルデータになります

個別避難計画(避難マイプラン作成支援用地図)

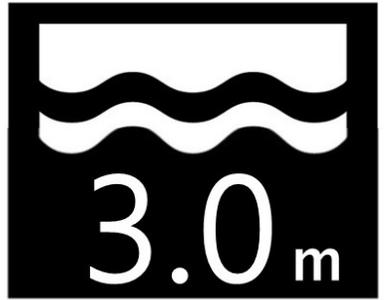
管理システム台帳の画面、帳票イメージ

# ■防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発に関する取組【防府市】

| 取組項目             | 開始・目標時期 | 取組機関 | 現状(R6.3末時点) | 具体的な取り組み内容      |
|------------------|---------|------|-------------|-----------------|
| 教育機関と連携した防災学習の実施 | R5年度    | 防府市  | 実施済         | まるごとまちごとハザードマップ |

・佐波川洪水、高潮などの水害に関する意識啓発として、市内公民館及び小中学校に想定浸水深表示看板を設置した。  
 ・向島小学校で看板お披露目式を実施し、続けて水害に関する防災学習を行い、危険箇所の把握や気象の情報収集など、子どもでもできる防災対策を啓発した。

**防災教育用（洪水）**



この場所は佐波川が氾濫した場合、  
0.5m ~ 3.0m  
浸水するおそれがあります。

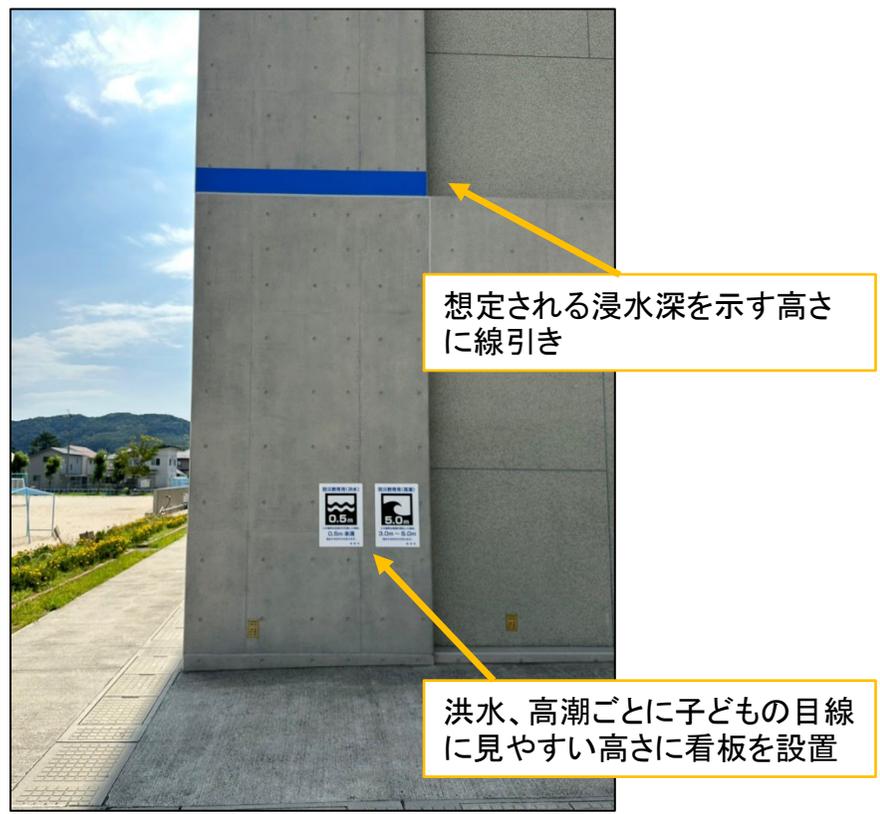
防府市

**防災教育用（高潮）**



この場所は高潮が発生した場合、  
1.0m ~ 3.0m  
浸水するおそれがあります。

防府市



想定浸水深表示看板(例)

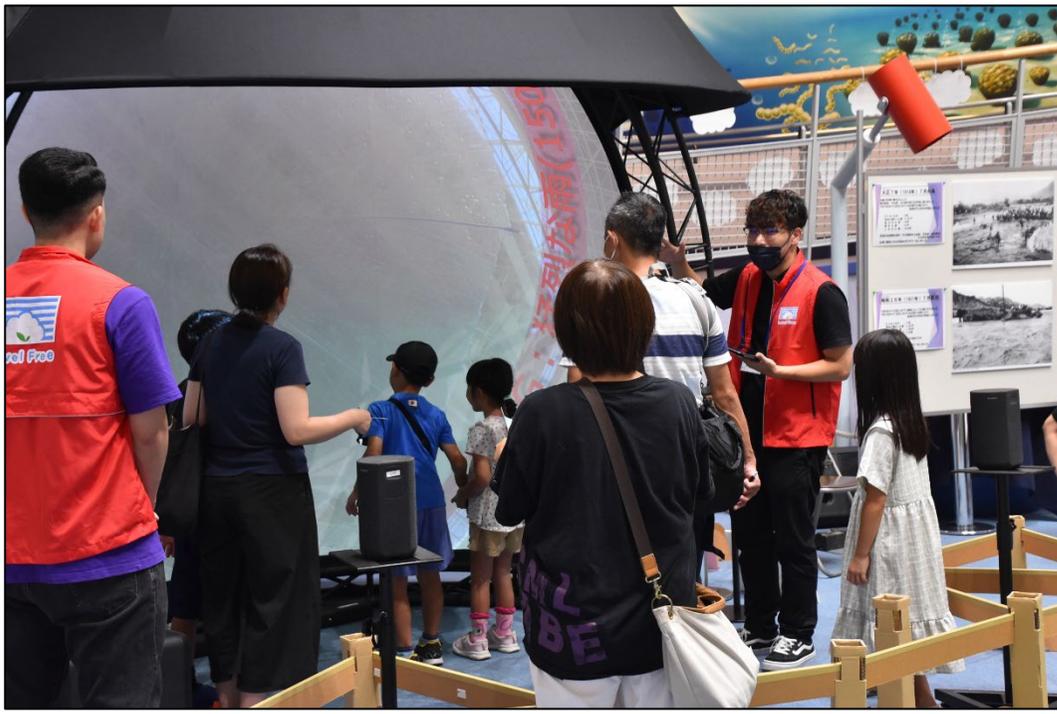
# ■防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発に関する取組【防府市】

| 取組項目             | 開始・目標時期 | 取組機関 | 現状(R6.3末時点) | 具体的な取り組み内容  |
|------------------|---------|------|-------------|-------------|
| 教育機関と連携した防災学習の実施 | R5年度    | 防府市  | 実施済         | わくわく防災体験ツアー |

令和5年は関東大震災から100年の節目の年となることから、8月19日から27日までの期間、青少年科学館ソラールにおいて防府市で発生した過去の災害資料の展示をしたほか、VR技術を利用した大雨体験や、山口河川国道事務所のご協力のもと佐波川の上空をドローンで撮影した映像視聴コーナーなど様々な角度から防災を学べるイベントとして本ツアーを実施した。



防府市で発生した災害資料の展示



VR映像による大雨体験

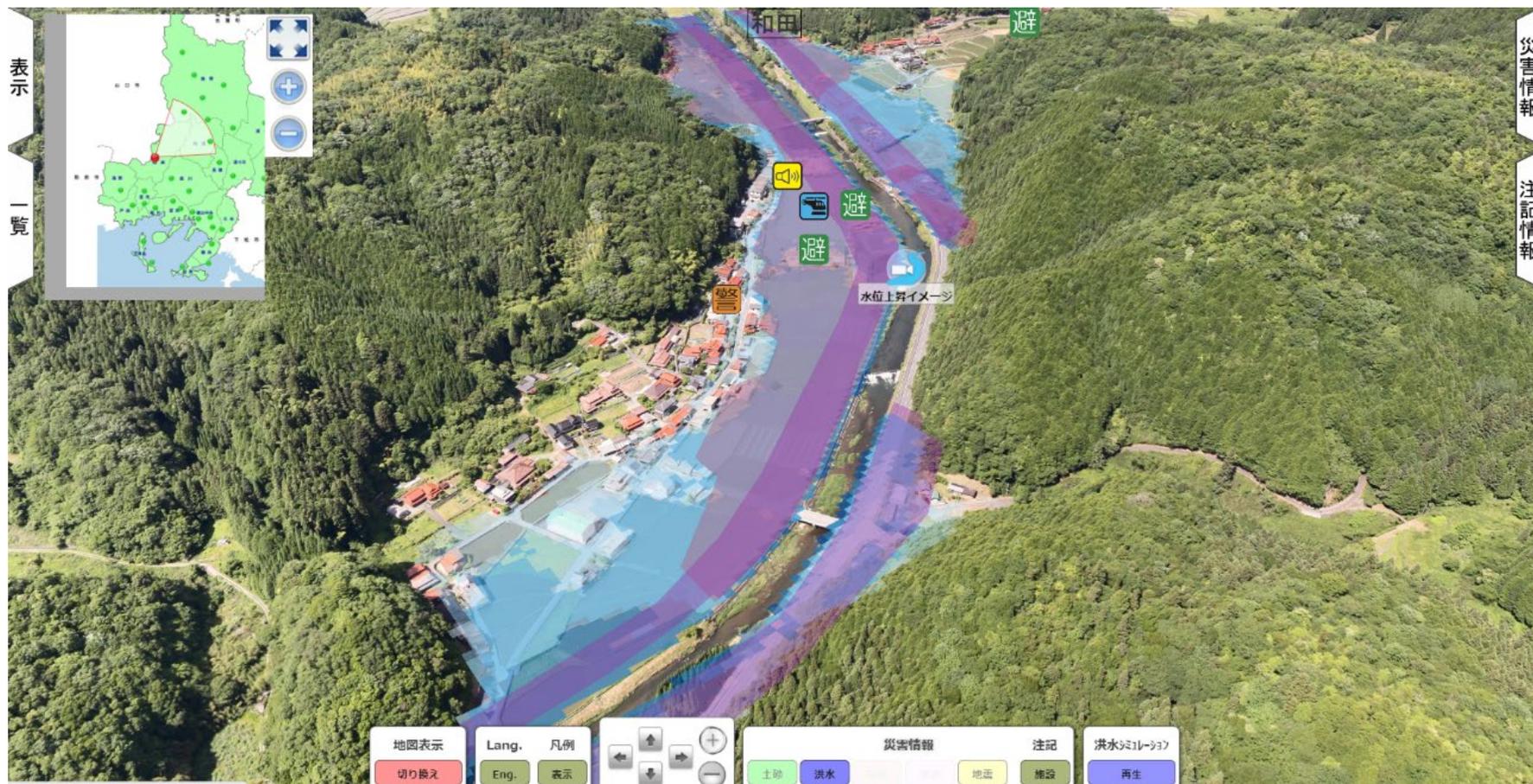


お菓子で作る防災調理

# 情報伝達、避難等に関する取組【周南市】

| 取組項目                   | 開始・目標時期 | 取組機関 | 現状(R6.3末時点) | 具体的な取り組み内容          |
|------------------------|---------|------|-------------|---------------------|
| 訓練や防災教育等への洪水ハザードマップの活用 | 継続実施    | 周南市  | 継続中         | ハザードマップを活用した防災学習を実施 |

小学校の出前トーク等において、Web版ハザードマップを活用した防災学習を行い、自宅や学校周辺の危険箇所の確認や避難場所の確認等を実施した。



周南市Web版ハザードマップ

# 防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発に関する取組【周南市】

| 取組項目                                | 開始・目標時期 | 取組機関 | 現状(R6.3末時点) | 具体的な取り組み内容                 |
|-------------------------------------|---------|------|-------------|----------------------------|
| 住民自らが確実に避難出来る取組(マイタイムラインや避難カード等)の促進 | 継続実施    | 周南市  | 継続中         | 周南市防災ガイドブック「しゅうなん防災」の更新・配布 |

周南市防災ガイドブック「しゅうなん防災」の内容を更新し、各戸に配布して防災意識の啓発を行った。今回の更新では新たにマイタイムラインのページを設け、各自で記入できるようにする等の内容充実を図った。

## 災害別避難の仕方

**マイタイムラインとは!**

マイ・タイムラインとは住居一人ひとりのタイムライン(防災行動計画)であり、台風や地震、津波等の災害時に、自分自身がとる標準的な防災行動を体系的に整理し、自ら考え命を守る避難行動

| 時系列         | 気象情報・避難情報   | 私(家族)の行動   |
|-------------|---|--|
| 平常時         |   | <input type="checkbox"/> 食料の備蓄 (3日~1週間分) <input type="checkbox"/> 非常持出品の準備 (P18~19参照)<br><input type="checkbox"/> 家具の転倒や落下防止対策<br><input type="checkbox"/> 自宅の耐震性確認、必要に応じて耐震改修の実施<br><input type="checkbox"/> ハザードマップの確認 (地震・津波ハザードマップ)<br><input type="checkbox"/> 自宅が津波浸水想定区域内 (浸水深: m)<br><input type="checkbox"/> 津波浸水想定区域外<br><input type="checkbox"/> 家屋内で災害時の連絡方法や避難先、避難経路等を確認し合う<br>避難先<br><input type="checkbox"/> しゅうなん防災・インターネット・テレビ等で災害についての情報収集<br><input type="checkbox"/> 災害時の情報収集方法について確認・準備 (P22~23参照)<br><input type="checkbox"/> 家族と連絡が取れない場合の連絡手段を確認<br>災害用伝言ダイヤル (171)・SNS<br><input type="checkbox"/> 地域の防災訓練などに参加<br><input type="checkbox"/> |
| 地震発生<br>~5分 | 緊急地震速報<br>津波情報<br>市からの避難情報<br>(避難指示等)                 | <input type="checkbox"/> 大きな揺れに備え、「姿勢を低く揺れをやり、動かない(Drop,Cover,Hold on)<br><input type="checkbox"/> 丈夫なものなどに避難 <input type="checkbox"/> 家具の転倒や落下物に注意<br><input type="checkbox"/> 揺れが収まってから避難して行動 <input type="checkbox"/> あわてて外に飛び出さない<br><input type="checkbox"/> (屋外の場合) フラップ傘などの転倒や落下物に注意<br><input type="checkbox"/> 落ちついて周囲の状況を確認 <input type="checkbox"/> 火の始末<br><input type="checkbox"/> 家族の安全を確認 <input type="checkbox"/> ガラスなどの飛散に注意<br><input type="checkbox"/> ドアなどを開けて逃げ道を確保 <input type="checkbox"/> 避難の仕方があるか情報確認<br><input type="checkbox"/>  |
| ~30分        |   | <input type="checkbox"/> 津波情報・避難情報を確認し、避難の必要があるか判断<br><input type="checkbox"/> 非常持出品を確認 <input type="checkbox"/> 家具に注意<br><input type="checkbox"/> あらかじめ決めた避難場所へ避難する<br><input type="checkbox"/> 避難するときは、フローカーを取り、ガスの元栓を閉める<br><input type="checkbox"/> 避難の際は、ブロック傘などの揺れそうものには近づかない<br><input type="checkbox"/>  |
| ~6時間        | 津波による浮遊物体<br>(地震発生から約45分)<br>緊急津波水位到達<br>(地震発生から約2時間) | <input type="checkbox"/> 津波情報や避難指示が解除されるまでは海岸近くにつかない<br><input type="checkbox"/> 自宅の状況が安全であれば、自宅に戻る<br><input type="checkbox"/>  |
| ~3日目        | 避難情報・津波情報<br>(解除)                                     | <input type="checkbox"/> 家族等の安否確認 <input type="checkbox"/> 自宅で生活ができない場合は避難所等で生活<br><input type="checkbox"/> 避難所ではお互いに協力し、ルールを守る<br><input type="checkbox"/>  |

28

## 災害別避難の仕方

のための一助とするものです。その検討過程では、市が作成・公表したハザードマップを用いて、自らの様々なリスクを知り、どの様な避難行動が必要か、また、どういったタイミングで避難することが良いのかを自ら考え、さらには、家族と一緒に日常的に考えるものです。

| 時系列            | 警戒レベル | 気象情報・避難情報   | 私(家族)の行動   |
|----------------|-------|---|--|
| 日中からの雨         | 平常時   |   | <input type="checkbox"/> 食料の備蓄 (3日~1週間分) <input type="checkbox"/> 非常持出品の準備 (P18~19参照)<br><input type="checkbox"/> ハザードマップで自宅の状況を把握 (土砂災害・洪水・高潮)<br>土砂災害特別警戒区域 / 警戒区域内 / 区域外<br>洪水浸水想定区域内 ( m) / 区域外<br>高潮浸水想定区域内 ( m) / 区域外<br><input type="checkbox"/> 家屋内で災害時の連絡方法や避難先、避難経路等を確認し合う<br>避難先<br><input type="checkbox"/> しゅうなん防災・インターネット・テレビ等で災害についての情報収集<br><input type="checkbox"/> 災害時の情報収集方法について確認・準備 (P22~23参照)<br><input type="checkbox"/> 家族と連絡が取れない場合の連絡手段を確認<br>災害用伝言ダイヤル (171)・SNS<br><input type="checkbox"/> 地域の防災訓練などに参加<br><input type="checkbox"/> |
| 大雨・台風<br>の前の雨  | レベル1  | 早期注意情報  | <input type="checkbox"/> テレビやインターネット、携帯電話で天気予報をこまめに確認<br><input type="checkbox"/> 避難所や避難所を確認 <input type="checkbox"/> 非常持出品を確認<br><input type="checkbox"/> 家族の多量の予定を確認 <input type="checkbox"/> 台風対策 (食で貯蓄するものを用意)<br><input type="checkbox"/>   |
| 大雨・台風<br>の雨    | レベル2  | 大雨注意情報<br>洪水注意情報<br>高潮注意情報<br>氾濫注意情報  | <input type="checkbox"/> 避難の準備 (避難所、避難経路、非常持出品の準備) <input type="checkbox"/> 携帯電話を充電<br><input type="checkbox"/> テレビやインターネット、携帯電話で天気予報をこまめに確認<br><input type="checkbox"/> 市からの情報 (避難所の開設情報・避難情報) を確認<br><input type="checkbox"/> 避難の準備 (避難所、避難経路、非常持出品の準備)<br><input type="checkbox"/> 避難情報が発せられても、必要があれば自主避難<br><input type="checkbox"/> 高齢者や避難が苦手な方は避難<br><input type="checkbox"/>  |
| 大雨・台風<br>の雨    | レベル3  | 大雨注意情報<br>洪水注意情報<br>高潮注意情報<br>氾濫注意情報<br><small>(警戒レベルを超える)<br/>可能性が高い場合</small><br>高齢者等避難 | <input type="checkbox"/> テレビやインターネット、携帯電話で気象情報をこまめに確認<br><input type="checkbox"/> 市からの情報 (避難所の開設情報・避難情報) を確認<br><input type="checkbox"/> 避難の準備 (避難所、避難経路、非常持出品の準備)<br><input type="checkbox"/> 避難情報が発せられても、必要があれば自主避難<br><input type="checkbox"/> 高齢者や避難が苦手な方は避難<br><input type="checkbox"/>   |
| 河川水位上昇<br>風雨強い | レベル4  | 土砂災害警戒情報<br>厳重な大雨に警戒する情報<br>(厳重な大雨)<br>氾濫危険情報<br>高潮警戒・高潮特別警戒<br>避難指示                      | <input type="checkbox"/> テレビやインターネット、携帯電話で気象情報をこまめに確認<br><input type="checkbox"/> 避難所の開設情報を確認<br><input type="checkbox"/> 避難情報が発せられても、必要があれば自主避難<br><input type="checkbox"/> 避難指示が発せられたら避難<br><input type="checkbox"/>   |
| 災害発生           | レベル5  | 大雨特別警戒<br>氾濫発生情報<br>避難確保計画  | <input type="checkbox"/> 災害が発生、又は迫っている状況。避難が難しい場合は自宅の2階以上に逃げる避難する等、命を守る行動をとる<br><input type="checkbox"/>   |

29

いのち  
自分の生命は自分で守る!

# しゅうなん 防災

令和5年10月更新

保存版

# ■防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発に関する取組【山口県】

| 取組項目          | 開始・目標時期 | 取組機関 | 現状(R6.3末時点) | 具体的な取り組み内容                     |
|---------------|---------|------|-------------|--------------------------------|
| 自主防災アドバイザーの養成 | 継続実施    | 山口県  | 実施済         | 研修の実施<br>※令和5年度:57人修了(累計:639人) |

令和5年度も引き続き「自主防災アドバイザー」の養成研修を実施。(基礎編:9~10月、実践編:1月)  
 令和6年2月に「自主防災アドバイザー」を対象としたスキルアップ研修を実施。  
 ※「自主防災アドバイザー」は、養成研修を修了し、アドバイザーとしての活動を承諾された方に委嘱する。

**【自主防災アドバイザー制度】**  
 県で定めた研修を受け、防災に関する知識と自主防災組織への指導・助言を行えるスキルとノウハウを備えた方で、自主防災組織等の活動促進に寄与する意欲を持つ方をアドバイザーに委嘱・登録し、自主防災組織等からの依頼に基づき、各地域に派遣する制度。



自主防災アドバイザー養成研修(R5年10月)

# 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備【下関地方気象台】

| 取組項目                        | 開始・目標時期 | 取組機関    | 現状(R6.3末時点) | 具体的な取り組み内容         |
|-----------------------------|---------|---------|-------------|--------------------|
| 大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の精度向上 | 継続実施    | 下関地方気象台 | 実施予定        | 線状降水帯の予測精度向上に向けた取組 |

令和6年5月28日からは、令和4年度から開始した線状降水帯による大雨の可能性の半日程度前からの呼びかけを**府県単位**で実施。

線状降水帯による大雨の可能性をお伝え

「明るいうちから早めの避難」・・・段階的に対象地域を狭めていく

令和3(2021)年  
線状降水帯の発生をお知らせする情報  
(令和3年6月提供開始)

線状降水帯の雨域を楕円で表示

令和4(2022)年～  
広域で半日前から予測  
(令和4年6月提供開始)

**令和6年度の新たな運用**  
令和6(2024)年～  
**府県単位で半日前から予測**

**次期静止気象衛星**  
令和11年度運用開始予定

令和11(2029)年～  
市町村単位で危険度の把握が可能な危険度分布形式の情報を半日前から提供

**令和5年度の新たな運用**  
令和5(2023)年～  
最大30分程度前倒して発表  
(令和5年5月提供開始)

令和8(2026)年～  
2～3時間前を目標に発表

線状降水帯の雨域を表示

「迫りくる危険から直ちに避難」・・・段階的に情報の発表を早めていく

※具体的な情報発信のあり方や避難計画等への活用方法について、情報の精度を踏まえつつ有識者等の意見を踏まえ検討

**国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていく**

# 洪水氾濫を未然に防ぐ対策(ハード整備)【中国地方整備局】

| 取組項目            | 開始・目標時期 | 取組機関    | 現状(R6.3末時点) | 具体的な取組内容   |
|-----------------|---------|---------|-------------|------------|
| 堤防整備、河道掘削及び漏水対策 | 継続実施    | 中国地方整備局 | 実施中         | 真尾地区堤防整備事業 |

甲久保川支川合流点及び剣川支川合流点の築堤工事が完成。(令和5年5月)。  
真尾地区の堤防整備事業に着手。

令和5年6月時点(甲久保川付近)の様子



令和5年6月時点(剣川付近)の様子



令和5年5月「完成現場見学会」(甲久保川)の様子



令和6年1月時点の「真尾地区堤防整備事業」の様子



# 水防活動の効率化及び水防体制の強化【中国地方整備局】

| 取組項目                  | 開始・目標時期 | 取組機関                    | 現状(R6.3末時点) | 具体的な取組内容   |
|-----------------------|---------|-------------------------|-------------|--|
| 水防資機材の情報共有及び相互支援方法の確認 | 継続実施    | 山口市、防府市、周南市、山口県、中国地方整備局 | 実施予定        | 水防関係機関で実施予定：R6年5月30日<br>水防団、山口市、防府市、中国地方整備局<br>合同で実施：R6年5月12日、R6年5月18日 |

水防連絡会を開催し防災情報に関する情報を共有及び相互支援方法の確認を実施した。  
水防団(消防団)の方々とは合同で、危険箇所や重要水防箇所の巡視や水防倉庫の確認を行い、水防情報を共有した。



佐波川水防連絡会(R5年6月9日)  
R6年度は5月30日に実施予定



山口市水防団との合同巡視(R6年5月12日)



防府市水防団との合同巡視(R6年5月18日)



## ■ 防災情報に関する説明

- ・防災情報について
- ・近年の水災害の状況
- ・重要水防箇所について
- ・災害対策用機械配備状況について
- ・備蓄資材の保有状況について

## ■ 佐波川合同巡視

- ・重要水防箇所の確認
- ・備蓄資材の保有状況の確認等



配布資料(備蓄資材の状況)

# 排水活動及び施設運用に関する取組【中国地方整備局】

| 取組項目              | 開始・目標時期 | 取組機関    | 現状(R6.3末時点) | 具体的な取組内容                 |
|-------------------|---------|---------|-------------|--------------------------|
| 排水ポンプ車を用いた排水訓練の実施 | 継続実施    | 中国地方整備局 | 実施予定        | 排水ポンプ車訓練実施予定<br>R6年5月28日 |

令和6年度も引き続き災害応急対策活動協定会社を対象に、河川及び道路の災害復旧を迅速に行うため、山口河川国道事務所が保有する排水ポンプ車、照明車の操作訓練を実施予定(R6年5月28日)。



災害対策用機械等操作訓練の実施(R5年6月22日)  
R6年度は5月28日に実施予定

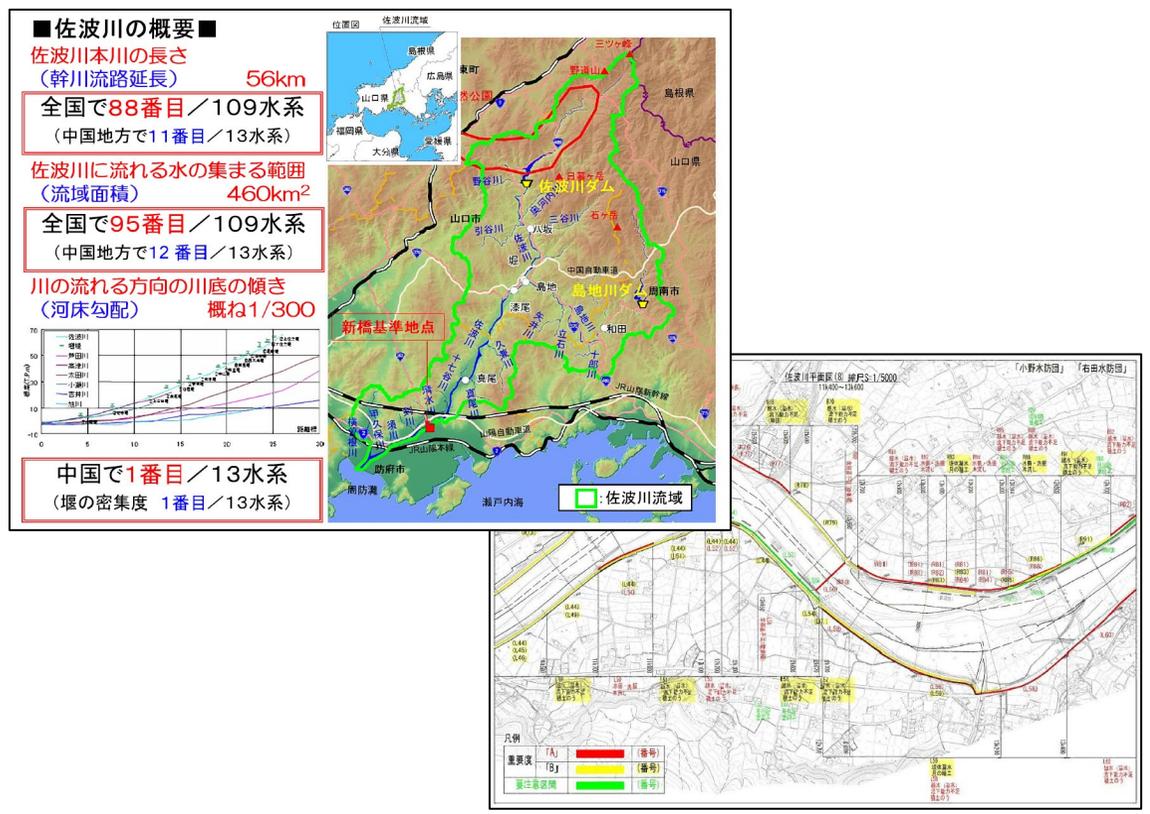
# 防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発【山口市・防府市・中国地方整備局】

| 取組項目                    | 開始・目標時期 | 取組機関            | 現状(R6.3末時点) | 具体的な取組内容   |
|-------------------------|---------|-----------------|-------------|--|
| 洪水に対してリスクの高い区間の住民との共同点検 | 継続実施    | 山口市、防府市、中国地方整備局 | 実施予定        | 山口市、中国地方整備局合同で実施: R5年5月23日<br>防府市、中国地方整備局合同で実施: R5年6月11日 |

佐波川の水害リスクへの理解を深めることを目的に、地域住民の方と合同で佐波川の危険箇所を確認し、佐波川の概要や洪水情報の取得方法、逃げキッド(マイタイムライン検討ツール)等について情報提供を行った。



住民との共同点検の様子(R5年5月23日)



配布資料(佐波川の概要や重要水防箇所について)

# 防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発【周南市、中国地方整備局】

| 取組項目                         | 開始・目標時期 | 取組機関  | 現状(R6.3末時点) | 具体的な取組内容            |
|------------------------------|---------|-------|-------------|---------------------|
| 防災シンポジウム等の開催及び出前講座等による講習会の実施 | 継続実施    | 協議会全体 | 実施済         | 防災教育<br>R5年11月19日実施 |

周南市が開催した「周南市総合防災訓練」において、災害対策機械の展示や降雨体験機(周南市では初)を設置。災害時に活躍する排水ポンプ車や照明車など間近で見学していただいたり、普段体験できない100mm/hの降雨体験をしていただくことで防災意識向上を図った。



周南市総合防災訓練の様子(R5年11月19日)

# ■防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発【中国地方整備局】

| 取組項目             | 開始・目標時期 | 取組機関  | 現状(R6.3末時点) | 具体的な取組内容                       |
|------------------|---------|-------|-------------|--------------------------------|
| 教育機関と連携した防災学習の実施 | 継続実施    | 協議会全体 | 実施済         | 防災学習の出前講座を実施<br>R5年12月8日、14日実施 |

防災士会と連携し、小学校を対象に防災学習の一環として、佐波川版“逃げキット”を用いた出前講座を実施予定。



国衛防災士会への説明の実施(R5年12月5日)

佐波小出前講座の実施(R5年12月8日)

出前講座の実施(R5年12月14日)

# 令和6年度の取組予定

令和6年度の取組予定は以下の通り。

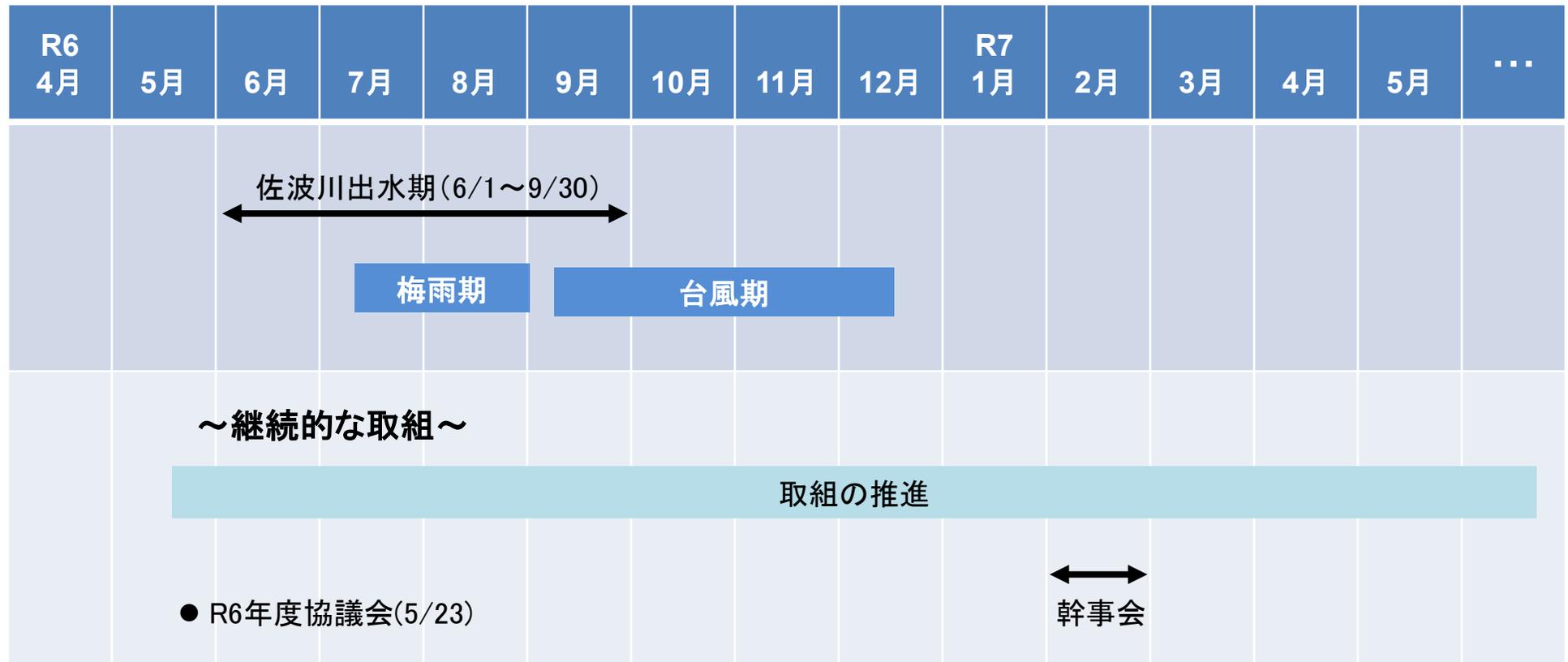
| 取組項目   | 開始時期または<br>目標時期 | 山口市      |      | 防府市      |      | 周南市      |      | 山口県      |      | 下関地方気象台  |      | 中国地方整備局  |      |
|--|-----------------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|
|  |                 | H28～R5年度 | R6年度 |
| ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組   |                 |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>洪水氾濫を未然に防ぐ対策（ハード整備）</li> </ul>        |                 |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |
| 1 堤防整備、河道掘削及び漏水対策  | 継続実施            |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      | ●        | ●    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>避難行動、水防活動に資する基盤等の整備（ハード整備）</li> </ul> |                 |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |
| 4 大雨警報（浸水警）・注意報、洪水警報・注意報の精度向上  | 継続実施            |          |      |          |      |          |      |          |      | ●        | ●    |          |      |
| 6 スマートフォン等によるプッシュ型の洪水情報発信  | 継続実施            |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      | ●        | ●    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>情報伝達、避難等に関する取組</li> </ul>             |                 |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |
| 12 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域に基づくハザードマップの作成・周知                                     | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    |          |      |          |      |          |      |
| 13 訓練や防災教育等への洪水ハザードマップの活用  | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    |
| 16 洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設への水位情報の提供等の検討・実施  | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    |          |      |          |      |          |      |
| 17 洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設による避難確保計画作成及び避難訓練に向けた支援の実施                              | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    |          |      | ○        | ○    |
| 18 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域に基づく広域避難の検討   | 継続実施            | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    |          |      |          |      |
| 21 タイムラインの確実かつ効果的な運用（訓練、見直しの実施）  | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    |
| 22 簡易型河川監視カメラや防災監視カメラ等を活用した避難に結びつく情報発信                                       | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    |          |      |          |      |          |      |
| 23 洪水時の専門家（河川管理者等）による解説等、地域メディアとの連携による災害情報共有の実施                              | 継続実施            |          |      |          |      |          |      |          |      | ●        | ●    | ●        | ●    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>防災学習の推進及び防災知識の普及・啓発</li> </ul>        |                 |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |
| 24 教育機関と連携した防災学習の実施  | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    |
| 25 防災シンポジウム等の開催及び出前講座等による講習会の実施  | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    |
| 26 「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報活動の推進  | 継続実施            |          |      |          |      |          |      | ●        | ●    |          |      | ●        | ●    |
| 27 自主防災アドバイザーの養成   | 継続実施            |          |      |          |      |          |      | ●        | ●    |          |      |          |      |
| 28 洪水に対してリスクの高い区間の住民との共同点検   | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    |          |      |          |      |          |      | ●        | ●    |
| 29 ダムの効果やダム操作について住民の理解を深めるための説明会の実施  | 継続実施            |          |      |          |      |          |      | ●        | ●    |          |      | ●        | ●    |
| 30 小中学校における避難確保計画作成及び避難訓練に向けた支援の実施   | 継続実施            | ○        | ○    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    |          |      | ○        | ○    |
| 31 危機管理型水位計や簡易型河川監視カメラ等の周知促進（SNS、メディア連携等）                                    | 継続実施            |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      | ●        | ●    |
| 32 住民自らが確実に避難できる取組（マイ・タイムラインや避難カード等）の促進                                      | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    |          |      | ●        | ●    |
| ② 地域別の氾濫特性に応じた効果的な水防活動   |                 |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>水防活動の効率化及び水防体制の強化</li> </ul>          |                 |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |
| 33 CCTV等によるわかりやすい情報の発信及び活用   | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    |          |      |          |      | ●        | ●    |
| 34 リアートの活用による多様なメディアを通じた迅速・確実な防災情報の伝達  | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    |          |      |          |      |
| 35 迅速な洪水予報を行うための訓練の実施  | 継続実施            |          |      |          |      |          |      |          |      | ●        | ●    | ●        | ●    |
| 37 水防資機材の情報共有及び相互支援方法の確認   | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    | ●        | ●    |          |      | ●        | ●    |
| ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策   |                 |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>排水活動及び施設運用に関する取組</li> </ul>           |                 |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      |
| 40 排水施設の情報共有、大規模な浸水を想定した排水計画に基づく訓練の実施  | 継続実施            | ●        | ●    | ●        | ●    |          |      |          |      | ○        | ○    |          | ○    |
| 41 排水ポンプ車を用いた排水訓練の実施   | 継続実施            |          |      |          |      |          |      |          |      |          |      | ●        | ●    |

●：令和5年度までに実施し、令和6年度も引き続き実施する取組  
 ○：令和5年度までに実施しておらず、令和6年度も引き続き実施する取組

## 今後のスケジュール(案)

---

# 今後のスケジュール(案)



※現時点の予定であり、変更する可能性があります

## その他

### ①ワンコイン浸水センサについて

---

# ワンコイン浸水センサ実証実験の2次公募

浸水発生時の迅速な判断・情報発信に役立つ

## ワンコイン浸水センサ実証実験～官民連携による流域の浸水状況把握～

POINT!

国土交通省が浸水センサ機器を用意します。（参加者自ら用意したセンサでの参加も可能です。）

POINT!

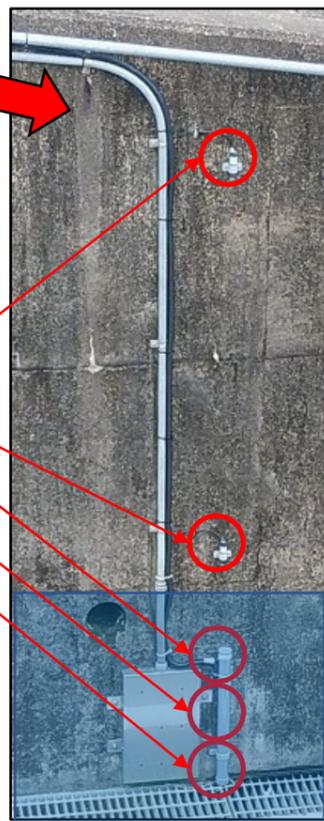
国土交通省が浸水情報をリアルタイムで収集・共有します。

### 官民連携で浸水状況をリアルタイムで把握する仕組みを作っています

国・自治体・企業・大学など、流域内のあらゆる関係者が参加して実証実験を実施中！



徳島県美波町  
(実証実験参加自治体)  
台風2号  
(令和5年6月2日)  
JR牟岐(むぎ)線  
アンダーパス浸水状況



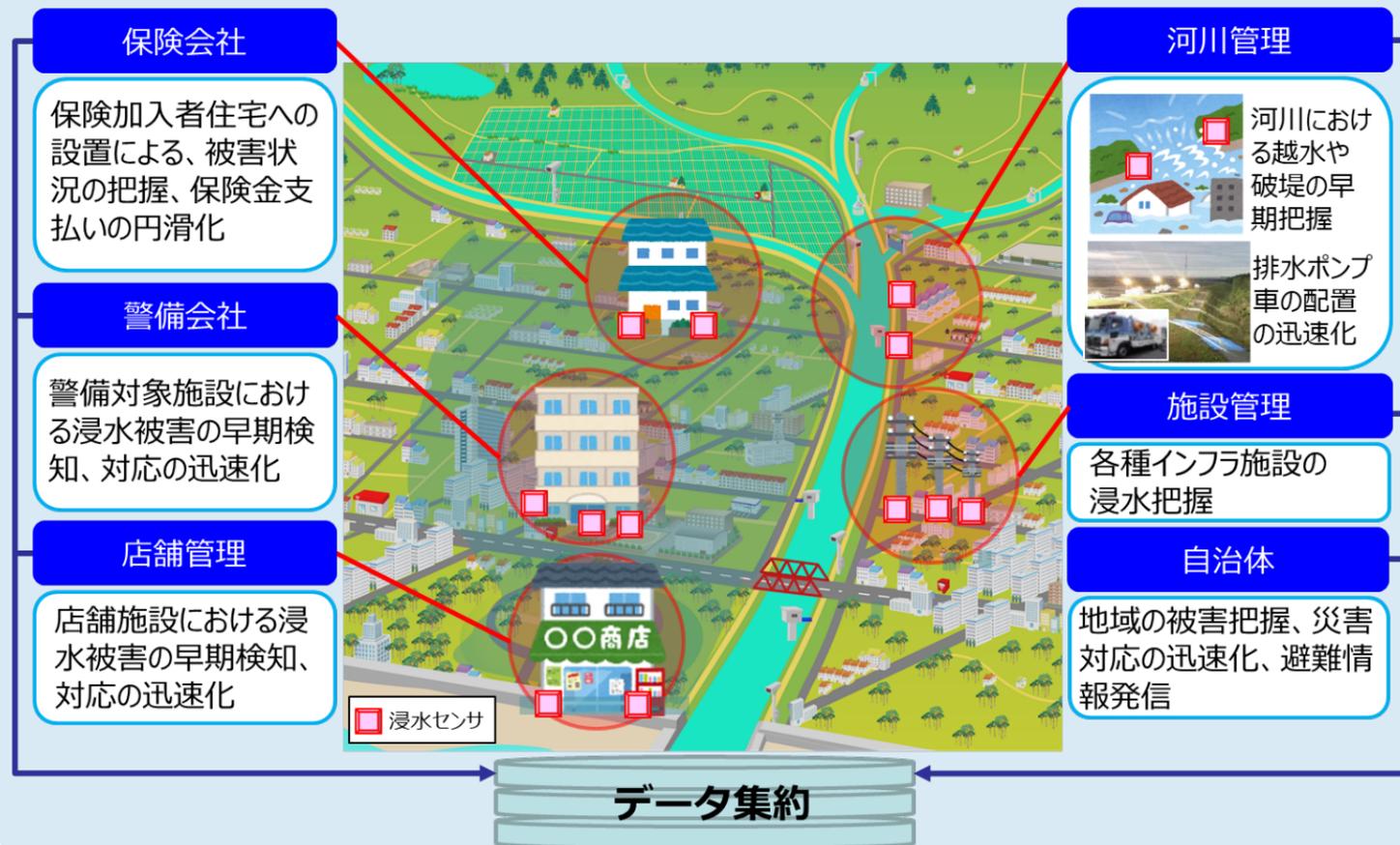
浸水エリアの表示状況(16:00)



※異なる高さに浸水センサ設置すれば浸水高さを把握することも可能です

現地の浸水深実績

### 官民連携による浸水域把握 (活用のイメージ)



国土交通省HP ワンコイン浸水センサ実証実験

<https://www.mlit.go.jp/river/gijutsu/wankoinsensa/index.html>



※5～6月頃に2次公募を実施予定のため、  
年度途中でもエントリー可能！！！！

---

② 「重ねるハザードマップ」の  
ユニバーサルデザイン化について

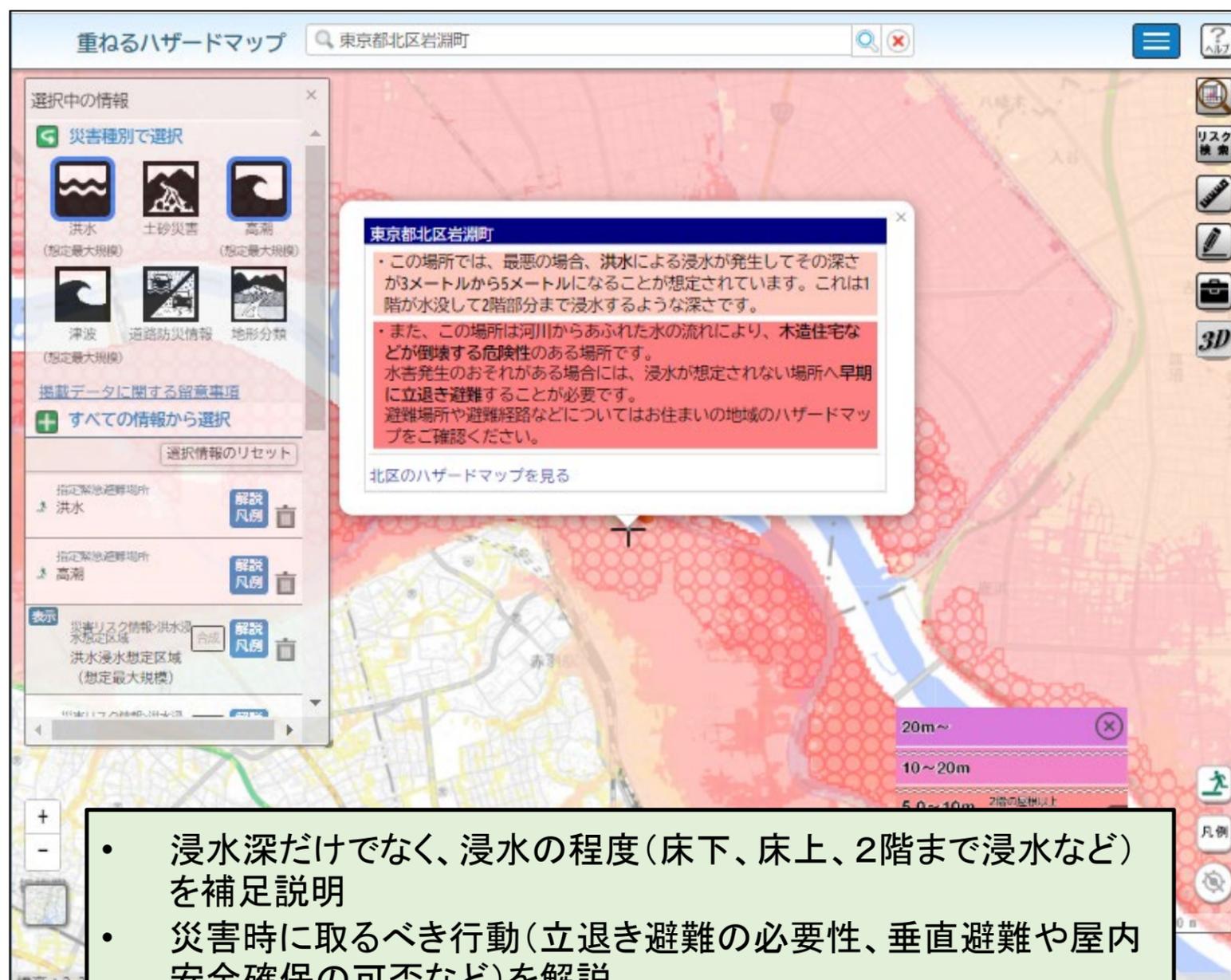
---

# 「重ねるハザードマップ」のユニバーサルデザイン化

- 視覚障害者でも、音声読み上げソフトを利用することで自宅等の災害リスクを知ることができるよう「重ねるハザードマップ」を改良。(令和5年5月30日運用開始)
- アイコンや地図上をクリックしなくても住所を入力する、または現在地を検索するだけで、その地点の災害リスクが自動的に文章で表示される機能を追加。

## トップページの改良

## 文章による災害リスクの説明



- 音声読み上げに配慮したシンプルな構成
- 住所入力 または 現在地検索すると、地図画面に移り、その場所の災害リスクが文章で表示される

- 浸水深だけでなく、浸水の程度(床下、床上、2階まで浸水など)を補足説明
- 災害時に取るべき行動(立退き避難の必要性、垂直避難や屋内安全確保の可否など)を解説
- 取るべき避難行動に対応した背景色でハザードレベルが一目で分かるよう表現